

様式1号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 三公商事							
代表者名	氏名	呉 公太	役職名	代表取締役				
主たる事務所の所在地	長野県岡谷市長地権現町4丁目4-1							
主たる事業の分類	大分類	N 生活関連サービス業、娯楽業						
	中分類	80 娯楽業						
主たる事業の概要	8064 パチンコホール							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	4953	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	31	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

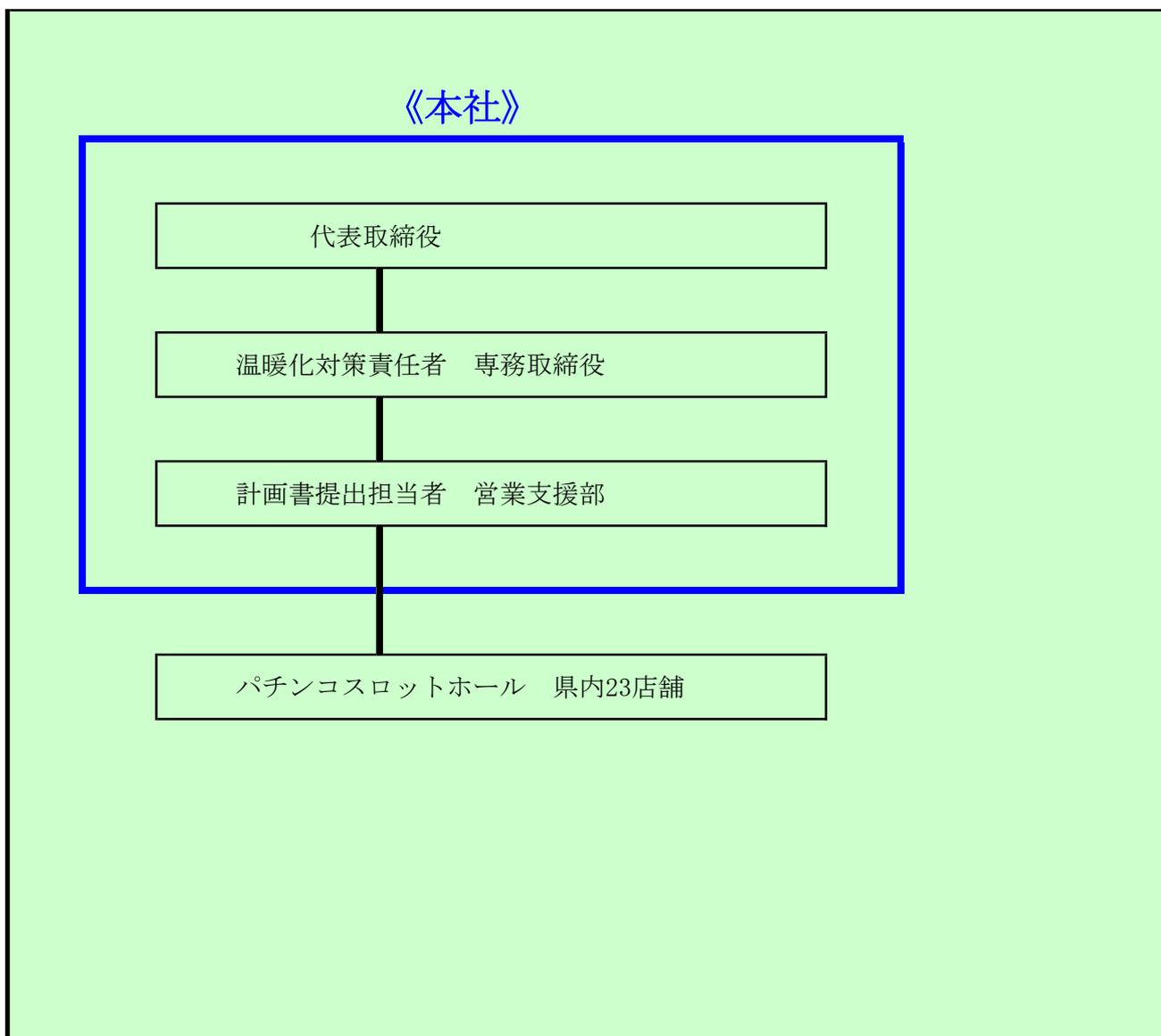
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.asahi-pachinko.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

自然エネルギーの活用を推進し、デマンド監視システム等を採用する事で、使用電力の総量を抑え、温室効果ガス排出抑制ができるように管理する。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	10,675	t-CO ₂	延べ床面積	360	単位	百㎡	
25年度	調整後排出量	8,104	t-CO ₂	基準原単位	29.66	t-CO ₂ /	百㎡	
目標年度	目標排出量	10,354	t-CO ₂	目標原単位	28.77	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	二酸化炭素排出量を年1%を目標に抑制する。主要店舗には、中部電気保安協会若しくは民間のデマンド監視システムを設置、自動エアコン制御装置等も検討する事でピークカット及び電気使用総量を削減し、二酸化炭素排出量の排出量と原単位を抑制する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	10,512	t-CO ₂	延べ床面積	372.66	単位	百㎡	
	調整後排出量	10,441	t-CO ₂	原単位	28.21	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率	1.52	%	削減率	4.88	%		
排出量等の増減理由	デマンド監視システムを14店舗に設置、電気使用量等をコントロールしやすくなった為、削減できたと思われる。又、徐々にだが照明器具をLED替えている。							
第二年度	排出量	10,535	t-CO ₂	延べ床面積	365.48	単位	百㎡	
	調整後排出量	10,483	t-CO ₂	原単位	28.83	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	1.31	%	削減率	2.79	%		
排出量等の増減理由	古い店舗を閉鎖、LED照明に徐々に変更、自販機を省エネ対応品に徐々に変更した。各店舗責任者の省エネに対する意識が向上してきている。							
第三年度	排出量	10,206	t-CO ₂	延べ床面積	379.18	単位	百㎡	
	調整後排出量	10,137	t-CO ₂	原単位	26.92	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	4.39	%	削減率	9.23	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	古い店舗の閉鎖、大型店の改装準備による長期休業により、大幅な削減に至った。							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	72	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	85	t-CO ₂	削減率	-18.06	%
26年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	111	t-CO ₂	削減率	-54.17	%
27年度						
排出量等の増減理由 使用台数は減ったが、全走行距離、使用頻度が増えたと思われる。						
第三年度	排出量	101	t-CO ₂	削減率	-40.28	%
28年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由 車両台数は増えたが、使用頻度・距離の減少で削減。						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150105デマンド管理	H26	53	H26	55
2	エネ起	170303太陽光発電導入	H26	38	H26	8
3	エネ起	140303省エネ型ジョークラスへの更新	H26	1	H26	1
4	エネ起	380752 LEDの導入	H27	15	H27	10
5	エネ起	150302省エネ型自動販売機への入替え			H27	2
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	k w	10	60	18	53	53

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	2571		71	52	69
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	25	10,675	26	10,512	25	10,535	25	10,206
合計	25	10,675	26	10,512	25	10,535	25	10,206

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他	6	6	6	6
合計	6	6	6	6
自動車総数	30	30	27	31
次世代車導入割合	20	20	22.2	19.4

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 約90%
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	機械台搬送の為、専用物流部署を設置、計画的な搬送をするように取り組んでいる

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	店舗のホール内温度を店舗毎、数箇所、数時間毎に測定し、エアコン調整を実温管理している。
第一年度実績	今年度は、大型店にデマンド監視システムを採用し、1店舗増えているが、全店合計で、デマンド値▲171kwh、電気使用量▲106,303kwhを達成した
第二年度実績	今年度は、全店舗合計デマンド値を前年対比で▲103kwh削減する事に成功、使用量については削減することができなかった。
第三年度実績	今年度は、大型店舗の改装準備の店休等により、大幅に削減となりました。

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	毎月、全店舗電気使用量を会議にて発表、省エネ、二酸化炭素排出削減に対する啓蒙をしている。(H21年度対比)	-1855
その他		